



HORNETSECURITY
BY proofpoint.

FACTSHEET



365 TOTAL BACKUP

いつでも、どこでも、Microsoft 365のデータを
自動バックアップ・復元・保護

Hornetsecurity 365 Total Backupは、Microsoft 365のメールボックス、インプレースアーカイブメールボックス、OneDrive for Businessアカウント、SharePointドキュメントライブラリ、Teamsチャット、OneNote、Planner、Entra IDのユーザーおよびグループを対象とした、信頼性・直感的操作性・管理のしやすさを兼ね備えたバックアップ・復元ソリューションです。



M365のデータを
自動バックアップ



ユーザーによる粒度の細かい
復元をセルフサービスで



無制限ストレージを定額で



シンプルな定額料金 – 無制限ストレージ、一元管理、簡単な検索
と復元をすべて1つのライセンスに集約



自動バックアップ – すべてのファイルが1日に複数回、自動的にバックアップされます



データ保管場所の管理 – データを保存するリージョンをお客様自身で選択できます



暗号化保護 – バックアップデータは各テナントに割り当てられた専用のAES 256ビットキーで暗号化されます





365 TOTAL BACKUP

主な機能：

マルチテナンシー：Hornetsecurityの集中型マルチテナントオンライン管理コンソールから、すべてのMicrosoft 365のバックアップを管理・監視可能。組織ごとに個別設定も可能。

バックアップダッシュボード：わかりやすいダッシュボードが、すべてのバックアップと復元の概要（バックアップステータスおよび直近の復元履歴を含む）を表示。

M365データの復元：ユーザー自身が、Hornetsecurityのユーザーパネルからアクセスできる「M365データの復元」機能を利用して、自分自身のメールボックス、インプレースアーカイブメールボックス、OneNote、OneDriveのデータを復元可能。

自動バックアップ：M365のバックアップを1日に複数回、自動的に実行。

バックアップパイロット：メールボックス、OneDrive、SharePoint、Teams、Planner、Entra IDのユーザーとグループなど、さまざまなユーザーおよびグループのワークロードタイプを自動的に保護するよう設定可能。

M365のバージョン管理と復元：バックアップに存在するファイル、会話、メールボックス、プラン、Entra IDユーザーおよびグループのデータは、任意のバージョンをいつでも復元可能。

豊富な復元オプション：Microsoft 365のメールボックス、インプレースアーカイブメールボックス、Teamsチャット、OneNote、Planner、OneDrive、SharePoint、Entra IDユーザーおよびグループは、元のアカウントへの復元、別アカウントへの復元、ZIPアーカイブとしてのダウンロード、PSTファイルとしてのエクスポート、Entra IDへの再作成（Entra IDユーザー、グループデータの場合）など、さまざまな方法で復元可能。

粒度の細かい復元（ファイル、メールアイテム単位）：高度な検索機能により、Microsoft 365のメールボックス、インプレースアーカイブメールボックス、Teamsチャット、OneNote、Planner、OneDrive、SharePointの個別ファイルを選択して復元可能。

アカウントアクティビティの監査：メールボックス、インプレースアーカイブメールボックス、Teams、OneNote、Planner、OneDrive、SharePointのバックアップの有効化・無効化、ユーザーのデータ閲覧アクティビティ、復元リクエストなど、さまざまな操作を確認可能。必要に応じて監査ログのエクスポートも可能。

Entra IDのバックアップと復元：M365の組織内のユーザーとグループを保護し、メタデータおよびリレーションを含む特定時点への復元を実現。削除、消失したユーザーおよびグループの完全復元をサポートし、バックアップ済みのユーザー、グループデータを外部利用またはアーカイブ目的でエクスポートすることも可能。

保持期間のカスタム設定：社内ポリシーへの最大限の準拠を実現するため、保持期間をカスタム設定可能。これにより、ISO 27001やGDPRをはじめとする各種フレームワーク・規制への対応が可能。

改変不能（イミュータブル）バックアップ：バックアップは外部から削除および改ざん不可。バックアップデータの削除は、365 Total Backup内の管理者アカウントのみが実行可能。

ダブルチェック承認プロセス：データの削除、会社設定の変更などの重要な操作に対して、指定された承認管理者による承認を少なくとも1名から得ることを必須とするセキュリティレイヤー。悪意のある管理者や不慣れな管理者の操作によるデータ損失リスクを軽減。